

理 事 者 室 か ら

6名の副会長が理事者室の取組みを毎月ご報告します。



澆刺さを求めて…

副会長 松山 憲秀 (46期)

会員の皆様、四席副会長の松山です。

この「理事者室から」欄の冒頭担当は副会長の席次順持ち回りです。

四席の私の順番がやってきた、ということは、一年の任期も半分を迎えた、ということになります。

ホントに、早いです。

私は選挙ハガキに「澆刺とした明日の実現に全力で取り組みます」と謳いましたので、“澆刺度”という勝手な基準を手掛かりに、この早かった半年間を振り返りつつ、残る半年も考えてみたいと思います。

私はこの半年間、理事者室の澆刺度に驚りを覚えたことはありませんでした。

私たち6人の副会長は、それぞれ分担して会務に当たっていますが、誰も担当にこもることなく、何気なく気を配り合う関係ができています。週2回、毎回2時間半に及ぶ理事者会が楽しいと感じられるのも、この関係

の賜物でしょう。

「いやあ～な雰囲気」が澆刺度－1、平穏な雰囲気が±0としますと、間違いなく＋1以上といえます。

理事者室澆刺度＋1以上は、事務局が適時適切に情報や課題を提供・提示してくれるからこそです。

東弁がその役割を果たすためには、事務局が安定した事務力を継続的に発揮できる執務環境が不可欠ですが、ここ数年、超過勤務状態の解消が喫緊の課題になっています。

残る半年を考えるに当たっても、事務局執務環境の一層の整備は、私たち理事者にとって引き続き重要なテーマです。

私も、事務局の誰もが、心に驚りなく澆刺と日々の職務に取り組めるよう、さらに微力を傾ける所存です。

会員の皆さまも、お力添えをお願い致します。

OA, システム

副会長 露木 琢磨 (46期)

私は、OA, システム担当です。

印鑑証明自動発行機の作成、法人会員システムの改修、Access2013へのバージョンアップ等は、まもなく完了しそうですが、これから、Windows10へのバージョンアップの準備、そして基幹システムのサーバ交換の準備等対応すべきことが山積みです。

それと、忘れてはいけないこととして、当会システム

のセキュリティのチェック、強化対策があります。

残りの任期、やり残しがないようにしっかりがんばりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

東京弁護士会大運動会

副会長 榊原 一久 (48期)

今年も11月3日の文化の日に、世田谷区桜上水にある日本大学文理学部陸上競技場で、東京弁護士会大運動会が開催されます。

なんと、今年で61回目の開催です。私も前に参加したことがあります。家族で行くと、実は「とても楽しい」。

小さいお子さんたちが楽しめる競技から、パン食い競

争、玉入れ、綱引き、二人三脚など、いかにも「運動会」といった競技やリレーやマラソンなどもあります。そして、何より、競技に参加するだけで賞品がもらえますし、上位入賞賞品もあります。ハワイ旅行をはじめとした豪華福引き賞品もあり、お子さんの遊べる縁日もあります。

パンフレットはLIBRAと一緒にお手元に届けられますので、ご家族で、事務所でなど、是非ご参加ください。

愛知県弁護士会との意見交換会

副会長 遠藤 常二郎 (39期)

9月3日、名古屋において、愛知県弁護士会との交流会を行いました。当会からは、会長ほか6名の副会長全員が参加し、愛知県弁護士会の理事者の方々と、いくつかのテーマについて話し合いました。私の担当している綱紀・懲戒問題に関しては、事件の滞留を防止するための双方の取り組みが報告され、愛知県弁護士会の取り組みは、大変示唆に富むものがあり、当会にも

取り入れることができると思いました。他会との交流会は、愛知県弁護士会のほか数カ所の弁護士会と毎年定期的に行われております。他会との交流会は、他会の実情や取り組みを聞くことができ、当会の会務の運営にとって、大変参考になります。また、懇親会の席上、理事者同士、本音で苦勞を語り合うことで、熱い連帯感を覚え、お互いの励みになるように思われます。

日弁連女性副会長クォータ制

副会長 平沢 郁子 (41期)

8月30日、日弁連女性副会長クォータ制とFATF問題に関する会員集会があり、説明者として二弁の市毛由美子弁護士、小林哲也弁護士に来ていただきました。二弁は、6人の副会長のうち2人は女性になるようにする積極的措置（ポジティブアクション）を取っていることで有名ですが、積極的措置を取る理由について、組織は多様性を確保することが健全だからであり、女性差別の是正を目指したわけではないと明言されたことが印象的でした。東弁も、グローバル化やAI技術

の進展がめざましい現代に対応できるよう、多様な考え方のできる組織を目指す必要があると思っています。

さて、まもなく秋の行事の多い時期に入ります。今年は国際会議が多く、英語ができないことの不便さを実感していますが、若い期の皆様が英語になじんでいる方が多いのに驚いています。若い人は大変だという話も聞きますが、実際に話をすると思えば活路を見いだしている方も多く、元気づけられます。

変わるライフスタイル

副会長 磯谷 文明 (46期)

理事者になって何が変わったといえば、お酒を飲む機会が格段に増えたことです。私は、自宅では毎晩缶ビール1本程度をたしなみますが、外で飲むのは月に数回でした。ところが、4月以降状況が一変。特に6月から7月半ばにかけては、ほぼ毎日「外飲み」で、宴会のハシゴもありました。

一方、朝は早くなりました。もちろん日によりますが、早い日は午前8時過ぎに出勤することも。いえ、私だ

けではありません。午前9時過ぎに到着しようものなら、他の副会長全員から「お出迎え」を受けることになりかねません。

変わらなかったのが「おやつ」。事務所では、午後3時になると必ずスイーツを食べていましたが、役員になればそういうことはなくなるだろうと思っていました。ところが、実はいろいろな方が差し入れをしてくださるのです。うれしいお心遣い、感謝です！